

平成26年7月30日

義務教育課

## 「福井県保幼小接続カリキュラム（試行版）」の策定について

## ○趣旨

福井県保幼小接続カリキュラムは、「育成すべき資質・能力を踏まえた教育目標・内容と評価の在り方に関する検討会」（平成26年3月31日）における今後の学習指導要領や21世紀型能力の育成の議論および教育再生実行会議の「今後の学制等の在り方について」（第五次提言）（平成26年7月3日）の提言を受け、「これからの保幼小接続の在り方」を視野に、そのねらいと道筋を明確にし先駆的に作成するものである。

福井型18年教育のスタート期を充実させ、子どもの学びの連続性を保障するものとして、試行版による実践を踏まえ、年度内に確定させる。

## ○保幼小接続カリキュラムの概要

## Ⅰ章 保幼小接続【全体】

学びに向かう力の育成

## Ⅱ章 保幼小接続【内容】

5歳児の遊びと1年生の学びの連続性

ー内容「言葉」「数」「自然」「約束」の視点からー

## Ⅲ章 保幼小接続【連携推進】

互いの教育内容や子どもについて分かり合う「連携」から  
子どもの育ちを見通してつなげる「接続」へ

## ○保幼小接続カリキュラムの特徴

- ① 子ども一人一人の「学びに向かう力」の育成に重点を置く
- ② 小学校教育との接続の視点から「5歳児が経験すべき内容」を明確化する

## ○保幼小接続推進のスケジュール

平成24年度 福井県スタート・アプローチカリキュラム指針を作成

保幼小接続モデル校区を5校指定

（ 福井市麻生津小学校区、坂井市高椋小学校区  
鯖江市豊小学校区、大野市有終南小学校区  
敦賀市敦賀南小学校区 ）

平成25年度 モデル校区において、保幼小接続カリキュラムを作成し、実践

平成26年度

7月 モデル校区での実践結果を検証し、福井県保幼小接続カリキュラム（試行版）を策定

8月～ 重点園（幼稚園・保育所）にて試行版の実践

3月 福井県保幼小接続カリキュラムを確定

平成27年度 県内全ての保育所、幼稚園、小学校で福井県保幼小接続カリキュラムに基づき実践